

文化力の旅 旅鶴プラン300

底艶放つ能登の美への旅(3)

日本海に浸食された海岸線の壮観な造形美と、穏やかに波寄せる内浦の景観美が組み合わせられる能登半島。海に面し丘陵地が続く能登の美は、まず丈夫。自然の風雪に耐え工夫を凝らす。使う程、時が経つ程に艶が浮び出る。馴染むとは、積み重ねられた時間と手間がシンプルに成る状態のこと。

この季節のご紹介は、
特にごいません。

内装にふんだんに漆を用い、贅沢な雰囲気を醸し出す石川県輪島漆芸美術館は、世界に誇る優れた伝統工芸「輪島塗」の産地・輪島の長い歩みを紹介する。また漆芸作家や作品の製作工程を映像で、使うほどに現れる底艶の造り方を教えてくれる。裏づけされた技持つ現代漆芸作家の作品は、観るものに漆芸の明日をまた伺わせる。

この季節催事情報特にごいません。



(左)《生活。》 田部美雪 写真提供:石川県輪島漆芸美術館 (右)輪島大祭 写真提供:輪島市観光協



輪島大祭
(問合せ)輪島観光センター
TEL:0768-22-1503

石川県輪島漆芸美術館
石川県輪島市水守町四十町11
TEL:0768-22-9788
(開)9:00~17:00
(料)一般600円、高大生300円 小中生150円
(休)12/29-31 展示替による臨時休館

この季節のご案内は特にごいません。



白米千枚田 写真提供:輪島市観光課

この季節のご紹介は、
特にごいません。

舳倉島に鎮座した女神と市内の男神が松明を目印に年一度会うという伝説にちなむ御神輿入水神事、そして最後にお松明、と火と水が織り成す景観が4日間続く輪島大祭。能登輪島は昔から海と繋がり海と向かった歴史を持つ。海と向き合う段丘には田が幾何学模様を描く白米千枚田。絶景に心やすめ、海と繋がり海と向かった能登をまた知る。

この季節催事情報特にごいません。

白米千枚田
(問合せ)輪島観光協会 TEL:0768-22-1503 輪島市観光課 TEL:0768-23-1146

畿内七道とは
日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

- 東山道
- 東海道
- 北陸道
- 西海道
- 山陰道
- 南海道
- 瀬戸内道
- 畿内

この季節のご案内は特にごいません。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

北陸道

石川県七尾美術館
石川県七尾市小丸山台1-1
TEL:0767-53-1500

ハンス・フィッシャーの
世界展
平成24年2月24日(金)~4月15日(日)

絵本『こねこのぴっち』の作者ハンス・フィッシャー。彼自身の子どもたちに贈る手描き絵本や出版絵本の下絵・原画・初版本などに、版画や色鉛筆画を加え約200点を紹介。

写真提供:石川県七尾美術館

北陸道

石川県立美術館
石川県金沢市出羽町2-1
TEL:076-231-7580

「古美術優品展
—山川コレクションを中心とした茶の湯の美—」
平成24年1月4日(水)~2月5日(日)

和蘭絵白磁器
石川県立美術館提供

国宝色絵雉香炉を筆頭に、石川県立美術館古美術部門の根幹をなす山川コレクションから山川家三代庄太郎氏の没後50年に際し、数寄者山川家の伝来品を中心に展示公開される。

木と生き、木を生かす匠、人間国宝・川北良造作

コントラストの効いた木目を活かし、合せ目に沿って蓋と身のそれぞれに象嵌された1条の金縷線がさりげなく品格を与え洗練された作品。内部には懸子が1枚収まる。石川県立美術館は石川ゆかりの作品や作家を主に紹介。江戸時代、加賀藩の財力で全国の著名な職人や画家、茶人が招かれ美術工芸文化が花開き、以降も美術工芸が盛んな石川県は多くの工芸作家を輩出する。

黒柿造食籠
人間国宝 川北良造作
昭和・20世紀
石川県立美術館蔵
※展示期間是要問合せ

北陸道

金沢城・兼六園
石川県金沢市兼六町1-4
TEL:076-234-3800

金沢城・兼六園ライトアップ<冬の段>
平成24年2月3日(金)~5日(日)、10日(金)~12日(日)
17:30~21:00

兼六園を夜間無料開放し、金沢城公園と兼六園がライトアップされる。兼六園の雪吊りや期間中のミニコンサートなど催され、光と音の幻想的な空間が楽しめる。期間限定!

写真提供:石川県観光連盟



石川県立美術館
石川県金沢市出羽町2-1
TEL:076-231-7580
(開)9:30~19:00
(休)無
(料)大人350円、大学生280円、高校生以下無料

旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」
スタイルカフェ・ドット・ネット
〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトで確認を!

東日本大震災 文化施設応援サイト
未曾有の事態でも、文化として歴史を守っているのだから、ここをかきわけて、がんばろう日本!
協力:日光山瑞王寺 龍蔵光弘頂葉茶室 (江戸時代17世紀)

旅鶴 応援 検索
平成23年4月15日開設